



JUNBA 理事会(第 154 回)議事要旨

日時: 2021 年 9 月 23 日(木)15:00-16:00

場所: JSPS サンフランシスコ研究連絡センター内会議室(オンライン)

参加者(敬称略):

名古屋大(神山、岡田)、大阪大(North、山本、東澤)、奈良先端科学技術大学院大(三宅)、鹿児島大(江木)、Institute of Quantum BioFrontiers(千田)、在サンフランシスコ日本国総領事館(黒川)、事務局(田宮、太田、岡田、西村)

1. 第 153 回 JUNBA 理事会議事要旨承認【資料1】

事務局より、前回の JUNBA 理事会の議事要旨について報告があり、承認された。

2. 議事

【審議事項】

(1) 名誉アドバイザーの交代について【資料2~4】

在サンフランシスコ日本国総領事館の総領事が前田氏から川村氏に代わることに伴い、JUNBA 名誉アドバイザーも交代となるため、その委嘱手続きについて事務局より説明があった。資料2~4が確認され、事務局案の通り承認された。事務局は近日中に依頼文書を発出することになった。

(2) 令和3年度第一回(9月)JUNBA 勉強会反省【資料5~6】

(事後アンケート・反省点確認)

9月14日に実施した2021年度第一回 JUNBA 勉強会の報告と反省が行われた。初めに事務局より資料5~6について簡単に説明があり、その後議論が行われた。

議論の結果、以下のような意見が挙がり、事務局でまとめた反省に加え、これらを第二回の勉強会までに検討・改善することになった。

- ・平日日中であればイベントに参加しやすいというアンケート回答者が多かったため、次回勉強会のアンケートでは、そのうち午前・午後のどちらが良いか、という点を設問に入れる。
- ・勉強会中にパネリストのチャットに送付した当日質問リストは、ほとんどのパネリストが開いて確認するだけの十分な時間が無かった。

- ・質疑応答の際は、モデレーターが3、4つほどの質問をまとめてパネリストに投げかけ、自由に回答してもらうという方法がある。参加者が他参加者の質問を聞くことができるという利点もある。
- ・質問が長文のため、モデレーターがすぐに内容を把握することが難しかった。事務局が要約する必要がある。
- ・参加人数に対し、アンケートの回答率が低かった。より回答率を高める方法を検討する。
- ・私立大学からの参加人数が少なかった。次回勉強会では、田宮事務局長から私立大学の関係機関に周知の協力を仰ぐ予定。

(3) 令和3年度第二回(12月)JUNBA 勉強会について【資料7~8】
(進捗確認)

第二回勉強会の進捗状況について、三宅理事より説明があった。

勉強会の候補日は12月2日(木)もしくは6日(月)(いずれも16時(PST)から)の2つに絞ることになった。桜美林大がパネリストの都合も考慮し、決定することになった。

以下の3名からパネリストに決定したことが共有された。謝金額は事務局とも相談の上、最終決定をすることになった。

- ・Takeo Suzuki, Executive Director, Office of International Programs, University of Tennessee at Chattanooga
- ・Yuri Sakamaki, Director of International Student Success and Director of American Language Institute, California State University, Bakersfield
- ・Atsuko Rothberg, International Programs Coordinator, Office of International Programs, Pacific University

勉強会の当日の議論のトピックについて、以下4つが三宅理事より提案され、いずれも承諾された。

- ・海外との協定校との繋がりを確保するために新たに行った取り組みについて
- ・コロナ禍で対面での繋がりが減った状況を、どういうステップで改善していくか
- ・具体的に国際性を保つために新しい取り組みを行ったか
- ・コロナ禍で新たに導入した取り組みについて、コロナが終息もしくは収まりつつあり、対面での交流が可能になった場合でも、それを残し続けるか、もしくはもどに戻すのか

近日中に三宅理事及び丸山理事で打ち合わせを行う予定であるため、また進捗を理事会等で報告することになった。第二回 JUNBA Webinar のタイトルについては、各種広報でも今後使用することになるため、より内容を具体化したものを再度検討することになった。

パネルディスカッションのモデレーターは、田宮事務局長が担当する方向で一旦進めることになった。

【 報告事項 】

(1) 各拠点の令和3年度の活動計画について【資料9】

資料9に基づき、更新があった名古屋大学から活動予定について説明があった。

(2) その他

(11月の理事会日程調整)

毎月第4木曜日に実施している本理事会について、11月は25日でThanks Giving Dayと重なるため、別日に変更することになった。米国が11月7日に夏時間から冬時間になることも考慮し、11月18日(木)16時00分～(PST)に開催することになった。

《配布資料》

【資料1】第153回 JUNBA 理事会議事要旨(案)

【資料2】JUNBA 名誉アドバイザーへの就任について(依頼)

【資料3】JUNBA 概要等、過去のシンポジウム・サミット一覧(添付ファイル)

【資料4】承諾書

【資料5】事後アンケート集計結果(第一回勉強会)

【資料6】反省メモ(第一回勉強会)

【資料7】2021年度第二回 JUNBA Webinar 企画案

【資料8】JUNBA2021 勉強会スケジュール

【資料9】2021年度 JUNBA 活動計画表